

第12回 ゆとろぎ想ひ出の映画鑑



ビルマの豎琴

1956年公開作品

～ビルマの土は赤かった～

入場券は事前配布となります

8月3日(土)午前9時より、ゆとろぎ窓口で配布いたします

配布方法:窓口に来られた方1名につき、1枚を配布します

定員(252名)になり次第、配布を終了します



原作:竹山道雄の児童文学を市川崑監督、和田夏十脚本により映画化された「ビルマの豎琴」は公開当時大反響を呼びました。戦争で命をおとした同志のために水島は1人ビルマに残りました。戦死者たちをとむらうことに人生を捧げた彼の想いはいかばかりだっただろうか?映画の終わり近く水島が日本に帰る戦友の前で奏でる豎琴の曲「埴生の宿」「仰げば尊し」は聞く者の心に永遠に残るであろう名シーンです。「水島、日本へ帰ろう」のオウムの声と共に。

2019年 **8月17日(土)** 開場 13:30 開演 14:00

入場無料 ※未就学児の入場はできません

羽村市生涯学習センターゆとろぎ小ホール

お問合せ:羽村市生涯学習センターゆとろぎ 042-570-0707 (月曜休館)

主催:羽村市教育委員会 企画運営:ゆとろぎ協働事業運営市民の会